

日本バレーボール学会 2010年度 調査研究費募集要項

1. 目的

調査研究費は、バレーボールに関する研究に対して助成を行い、研究の促進を図ることを目的とするものである。

2. 募集件数・助成額

2010年度の募集件数、助成額は以下の通りである。

募集件数 若干数 助成額 1件 10万円

3. 研究テーマ・内容

研究のテーマ・内容はバレーボールに関する内容とする。また、あらかじめ研究テーマ・内容を設定して募集する場合もある。ただし、2010年度については、特に研究テーマ・内容を設定しない。

4. 申請資格

日本バレーボール学会会員の個人またはグループとする。

5. 申請手続

別紙申請書に必要事項を記入し、申請期限までに郵送（申請内容を記録したフロッピーを同封）、またはメールで以下まで提出すること（メールでの提出を推奨いたします）。なお、申請書の作成にあたっては記載すべき内容と順番が別紙申請書通りであれば、各自用意しても構わない。

(1) 申請期限 2010年1月12日(火) (必着)

(2) 申請書の提出先

355-8501 埼玉県東松山市岩殿560 大東文化大学 スポーツ・健康科学部

バレーボール学会総務委員長 田中博史 宛

TEL .0493-31-1557 FAX .0493-31-1561 E-Mail tanakah@ic.daito.ac.jp

6. 申請手続き上の注意

- (1) グループで申請する場合、研究代表者が申請者となること。
- (2) 研究代表者を含め、共同研究者の全員が、2009年度までの年会費を納入済みであることを確認して申請すること。未納の会員が記載の場合、無条件で申請資格を失うものとする。

7. 研究調査費助成の決定

- (1) 選考は、選考委員会での結果を受け理事会にて決定する。
- (2) 選考に際しては、研究計画・方法の具体性、研究組織の適切性などを考慮するとともに、日本バレーボール学会の知的資産として共有できるものを優先する。
- (3) 選考の結果は、総会にて報告され、その後、文書またはメールで通知する。

8. 研究成果の報告等

- (1) 調査研究に決定された日から1年間を研究期間とし、研究期間内に研究成果報告書および決算書を日本バレーボール学会に提出しなければならない。
- (2) 研究成果は、機関誌「バレーボール研究」に投稿しなければならない。また、原則として研究大会での発表を前提とする。
- (3) 論文発表にあたっては、日本バレーボール学会調査研究費助成に基づくものであることを明記すること。

日本バレーボール学会 2010年度 調査研究費申請書

1. 代表者氏名、所属および役職
2. 代表者連絡先（可能であれば、メールアドレスを付記）
3. 共同研究者氏名、所属および役職（複数）

4. 研究テーマ

5. 研究概要（別紙でも可）

「研究のオリジナリティ」

「貢献度」

「方法論」

6. 研究助成費使用予定品目

7. 研究助成費振込先及び振込先名義

* 申請書の作成にあたっては記載すべき内容と順番が別紙申請書通りであれば、各自用意しても構わない。